

craft concierge membership

スタートに 寄せて

気づけば 16 年ほど。たくさんの出会いがありました。

想い出すのは、今は亡き紙ばんど作家の二人の巨星（荒川隆志さん・保坂房彦さん）との約束。

『紙ばんどは老若男女問わず、みんなに愛される素材。多くの人に広めてほしい』

お二人の大きな志をお守りにして活動してきました。

紙ばんどとの出会いは 1997 年。紙ばんどメーカーからの依頼がきっかけです。紙ばんどの持つ無二の魅力は衝撃でした。船橋みつ子先生（こより手芸）、木原基子先生（石畳編み）、保坂房彦先生（紙紐細工）荒川隆志先生（紙紐工芸）と親交を深めつつ、静岡県内外でのイベント・講習会、ニューヨークでの交流などがおもな活動でした。

1998 年には、紙ばんどメーカーとハマナカとのビジネスマッチングを形にし、「エコクラフト」を誕生させることができました。記念すべき 1 冊め『エコクラフト手芸』（ブティック社刊）が発行。以降約 20 冊の企画編集（時に手タレ）に携わり、多くの紙ばんど作家さんのデビューを後押し。その後、作家さん発掘と交流が私の活動のメインになりました。そして 2010 年、親交のあった作家さんたちと作品展『エコクラフトのうちじかん』を開催。会場には『見るだけではなく、なにか参加したかった』という全国の紙ばんど手芸ファンが殺到。その声に応えるべく、下田紀子（shimo）さん、重田真由美（musashi）さん、鈴木ルミ子（ルミッチ）さんとともに、『ゆめひもフレンドシップ』をスタートしました。『紙ばんど手芸を通じて友の輪を広げよう』が活動テーマ。

公募作品展『ゆめひもパサージュ』では多くのボランティアスタッフさんの協力を得て横浜デビューを飾りました。しかし、運営は大変厳しく、2 回めの開催は危くなりましたが、縁あって紙ばんどショップ『結び屋』さんのご協賛が得られ、嬉しいことに継続開催となりました。交流や期待は膨らみましたが、運営は相変わらずの赤字体質。自ら補填している現状に『もう少しうまく運営しないと続けられないよ』とメインスタッフ 3 人の声。。。

昨年、4 人で何度も話し合い、今後について検討しました。ゆめひもパサージュの次となる活動を求める声に応え、craft x happy なプログラムをみなさまと作り、育てたいと思っています。大変恐縮ではありますが、みなさまにご賛同いただき、お力添えをいただく形で、これから運営を継続させていただけないでしょうか。今まで以上に皆さまに喜んでいただける『ゆめひもフレンドシップ』を目指して、クラフトコンシェルジュのメンバーシップをお持ちで選んでいただく 3 タイプにいたしました。これからの活動も、決して営利を求めるものではありません。何卒ご理解のほどよろしくお願ひ申し上げます。

新しいメンバーシップの内容はこちらです → http://yumehimo.web.fc2.com/craft_concierge.html

2014 年 2 月

craft x happy ゆめひもフレンドシップ

主宰 日吉景子（ゆめ）